

# 感染可能性判定フローチャート

職場で陽性者が発生したときは、まず確認しましょう！

## 感染可能期間を確認

陽性者が有症状の場合 症状が出現した日の2日前は 令和 年 月 日

陽性者が無症状の場合 検体を採取した日の2日前は 令和 年 月 日

## 陽性者との接触状況を確認

陽性者と最後に会った日は 令和 年 月 日

感染可能期間中に会っている

NO

感染する可能性は低い

YES

以下の濃厚接触はありましたか？

- ・お互いにマスクなし、または感染者がマスクをせず手が触れる距離(1m以内程度)で15分以上会話
- 例) 会話しながら食事
- 換気の悪い室内で長時間の会議
- 鼻マスクや顎マスク等、正しくないマスクの着用

YES

感染の可能性あり「濃厚接触者」

陽性者と最後に会った日から5日間は、健康観察や外出自粛を行うように指示してください。  
待機期間は6日目で終了ですが、7日間を経過するまでは健康観察をお願いします。

- ✓ 1日2回、体温を測り健康状態を確認
- ✓ 仕事を含めた不要不急の外出は控える
- ✓ 他の人との接触をしないようにする

症状あり

受診及び検査の相談をしてください

ご相談先 東京都発熱相談センター  
03-5320-4592(24時間対応)

○東京都ホームページに掲載されている

「診療・検査医療機関一覧」でも受診先を確認できます

NO

以下の接触はありましたか？

- ・お互いマスクを着用していたが2m以内の距離で1日以上勤務
- ・換気をしていない部屋で1日以上一緒にいた
- ・同じフロアや会社で2名以上の陽性者が発生

1つでもあてはまる場合

「接触者」

- 外出自粛は必須ではありませんが陽性者と接触してから7日間を経過するまでは健康観察をお願いします。
- ✓ 感染対策の徹底(マスク、手指消毒)
  - ✓ 体調が悪いときは休む
  - ✓ 他の人との接触を控える

**★陽性者と同居されている方の待機期間について**

陽性者の発症日(症状がない場合は検体を採取した日)または感染対策をとった日のいずれか遅い日の翌日から 5 日間の行動(外出)自粛と健康観察をお願いいたします。なお、待機期間が終了した後も、陽性者の療養期間が終了するまでは、自身による健康観察をお願いします。